

データコンバートのしかた

簡単に、別で作成したデータを取り込むことができます。

手順のながれを最初にご紹介します。(7つの手順があります)

1.最初に、弊社のソフトに、1件データを登録します。

※必要な項目に、すべて、データを登録してください。

※写真も必要であれば、「写真」も登録します。

2.つぎに、同上で、登録したデータを「マスター出力」のメニューを選び、保存します。

※このデータが、コンバートをする際の「元」になります。

※保存する際には、「txt」形式を選んで、保存します。(重要)

(例)「sample.txt」という名前で、保存しました。

3.前項で、保存したファイルを「エクセル」で、開きます。 <sample.txt>

4.他のシステムで、作成したデータ<xxx.txt もしくは、xxx.csv>を、同様に「エクセル」で開きます。

5.<xxx.txt もしくは、xxx.csv>の項目を「列ごとにコピー」をし、<sample.txt>に貼り付けをします。

6.データを移し終えたら、<sample.txt>別名で保存します。

別名は、(例)「120203.csv」(作成日付.csv)のように、名付けて保存します。(重要)

※エクセルで編集した場合は、「csv」形式を選んで、保存します。(最重要)

7.ソフトの「マスター取り込み」のメニューを選び、「120203csv」を保存すれば、完了です。

以下「ポイント」となる操作をご紹介します。

<1.マスター管理について>

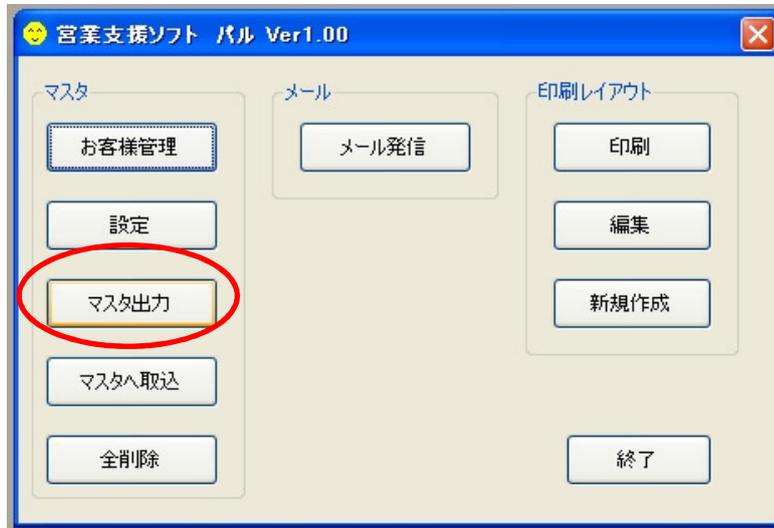
The screenshot shows a web-based customer management interface. At the top, there's a blue header with a smiley icon and the text 'お客様管理'. Below it, the page title is 'お客様管理(M)'. The main area contains a form with several input fields and buttons. On the right side, there are buttons for '複製', '新規', '削除', and 'リスト保存'. A note at the top right says 'リスト単位のキャンセルは『ESC』キーを押して下さい'. The form has two tabs: '基本情報' (Basic Information) and '管理情報' (Management Information). Under '基本情報', there are fields for '取引区分' (得意先), '郵便番号' (100-0001), '都道府県' (東京都), '行政区' (千代田区), '住所1' (千代田1-2-3-4), '住所2', '電話番号' (03-1234-5678), 'FAX番号', '会社名', '役職名', '部署名1', '部署名2' (正会員), 'カスタマーコード' (10000011-2-3-4), 'HPアドレス', and 'メールアドレス' (pal@idcrd.jp). There are also fields for '登録日' (2012/01/01), '更新日付', and '生年月日' (1985/02/02). A '検索' button is next to the postal code field. An 'イメージ' field contains 'C:\photo\0007.jpg' with a '参照...' button. A '概要' section shows 'サンデーコース'. A yellow callout box with a red border contains the text: 'お使いになりたい項目がない場合は、他の項目を読み替えてお使いください.'

<2.ファイル出力について>

1) マスター出力を選びます。

お使いいただくソフトにより、画面が異なりますが、「メニュー名」や操作は、共通です。

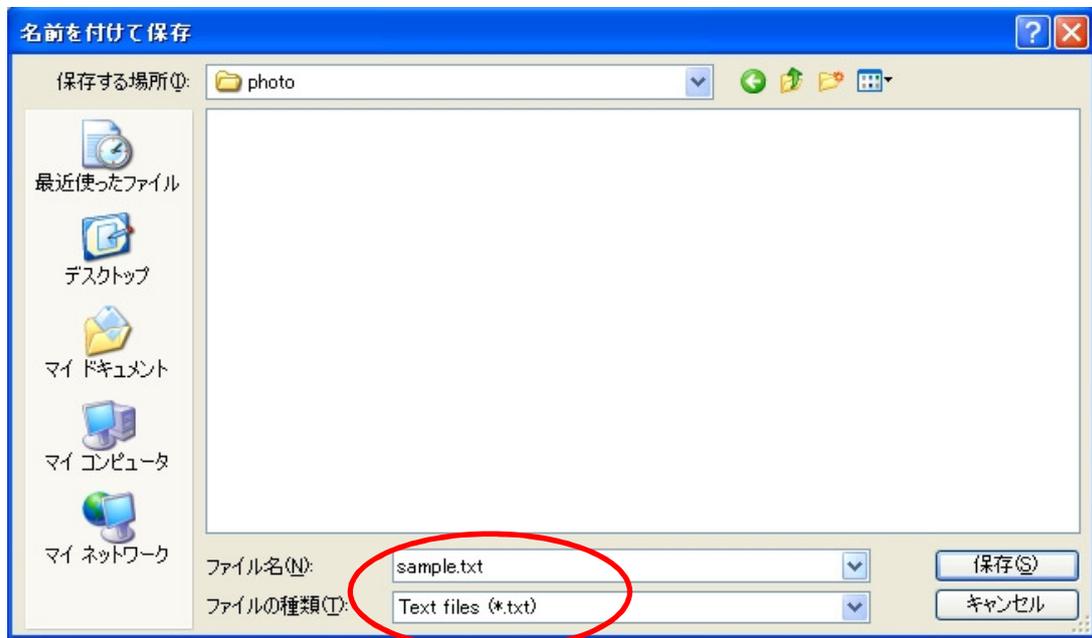
下記は、「営業支援ソフト パル」の画面例です。



2) ファイル名を「sample.txt」と名付けて保存します。

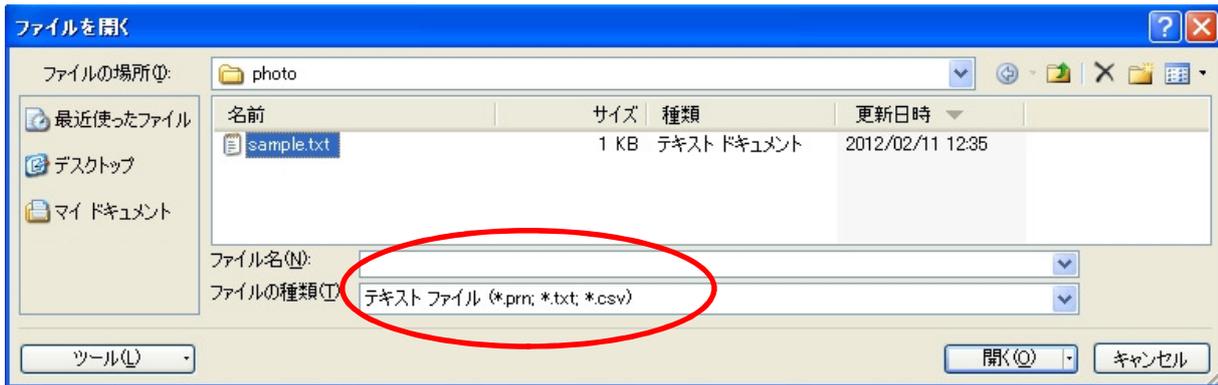
保存する場所は、任意です。このファイルは、「元データ」として残しておきます。

※保存する際には、「txt」形式を選んで、保存します。（重要）

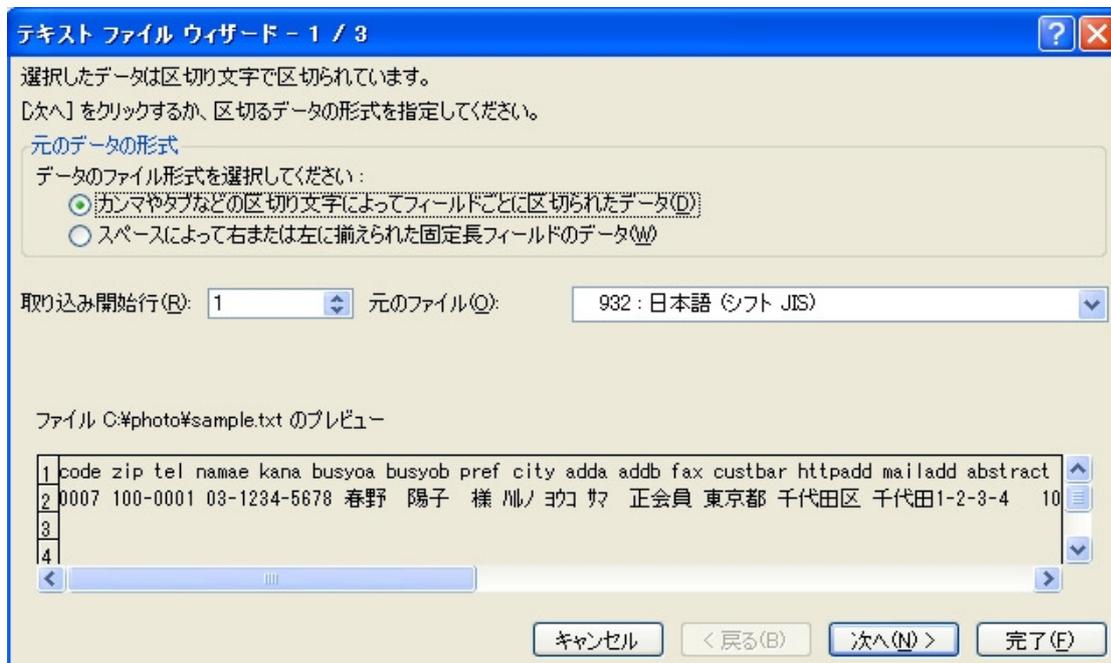


<3.エクセルでの編集について>

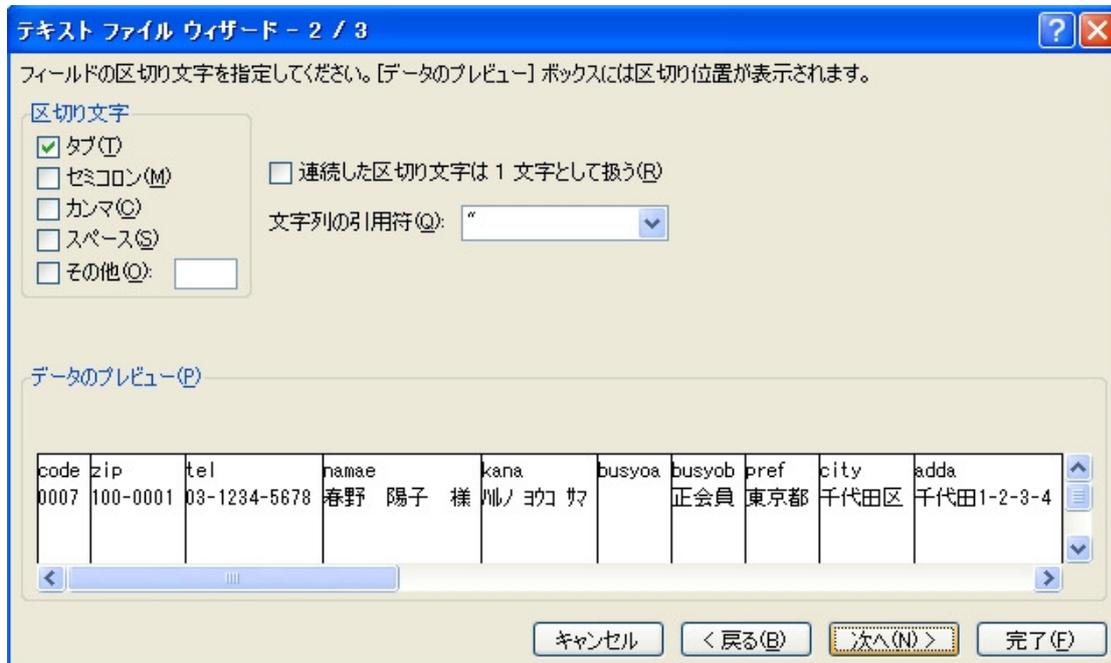
- 1) sample.txtをエクセルで開きます。
「ファイルの種類」を「Text files」としてから、ファイルを開きます。



- 2) テキストファイルは、3ステップで、表示されます。
1/3、2/3の手順は、画面の表示通りで、進めます。

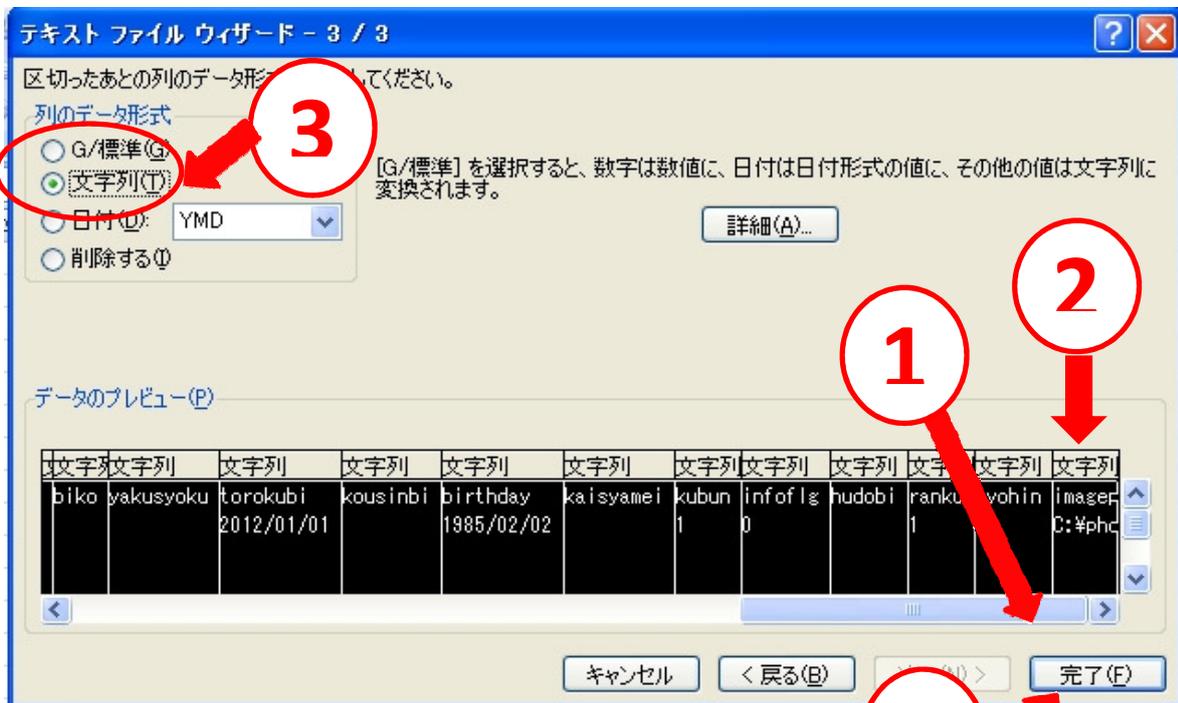


※データが、項目ごとに、区切られていることを確認します。



3) 3/3のステップは、重要です。

- ①最終桁まで、カーソルを進めます。
- ②つぎに、「最終桁」を「SHIFT」キーを押したまま、クリックします。
画面が、下図のように、「黒い反転文字」になります。
…全項目を選択した状態になりました。
- ③つぎに、「データ形式」を「文字列」として
- ④「完了」を押します。



4) データを移行させたいファイルも同様に開きます。

- ①例示では、「ex.txt」を開きました。
- ②2つのファイルを並べています。

sample.txt

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	code	zip	tel	namae	kana	busyoa	busyob	pref
2	0007	100-0001	03-1234-5	春野 陽子	ハルノ ヨウコ	サマ	正会員	東京都
3								
4								

ex.txt

	A	B	C	D	E	F	G	
1	0003	猫手 太助	ネコテ タスケ		TOマツト	1E466-0002	愛知県	名古
2	0004	友庭 波流	トモノ ハル		TOマツト	1E466-0002	愛知県	名古
3	0005	目溜間 雅	メルマ マサヨ	ケンタ			愛知県	
4								
5								

通常は、データの並び順が異なっていますので、対比する項目列を「列コピー」をして移していきます。

※ただし、コンバートする際に、1行目は無視されますので、コンバートするデータの「(例)ex.txt」の1行目に、あらかじめ、「sample.txt」の表題をつけておくと便利です。

③ex.txtの1行目に表題をつけた画面です。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	code	zip	tel	namae	kana	busyoa	busyob	pref
2	0007	100-0001	03-1234-5	春野 陽子	ハルノ ヨコ サマ		正会員	東京都
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								

④「ex.txt」の A列を「sample.txt」のA列に、
「ex.txt」の B列を「sample.txt」のD列に、
「ex.txt」の F列を「sample.txt」のB列に、

順次、「sample.txt」のファイルに移していきます。

下図は、移行が完了した「sample.txt」です。

	A	B	C	D	E	F	G
1	code	zip	tel	namae	kana	busyoa	busyob
2	0003	466-0002		猫手 太助ネコダ タスケ			TOMATT1E466-0002 愛知県
3	0004	466-0002		友庭 波流トモワ ハル			TOMATT1E466-0002 愛知県
4	0005		080-3367-	目溜間 雅メルマ マサヨ			愛知県
5							
6							
7							
8							
9							

5) 営業支援ソフト パル の場合、データは、AF列までが、1データとなっています。

なお、パルの場合には、「AA」列は、「1」、「AB列は、「0」、「AD列」は、「1」の固定文字が必要です。

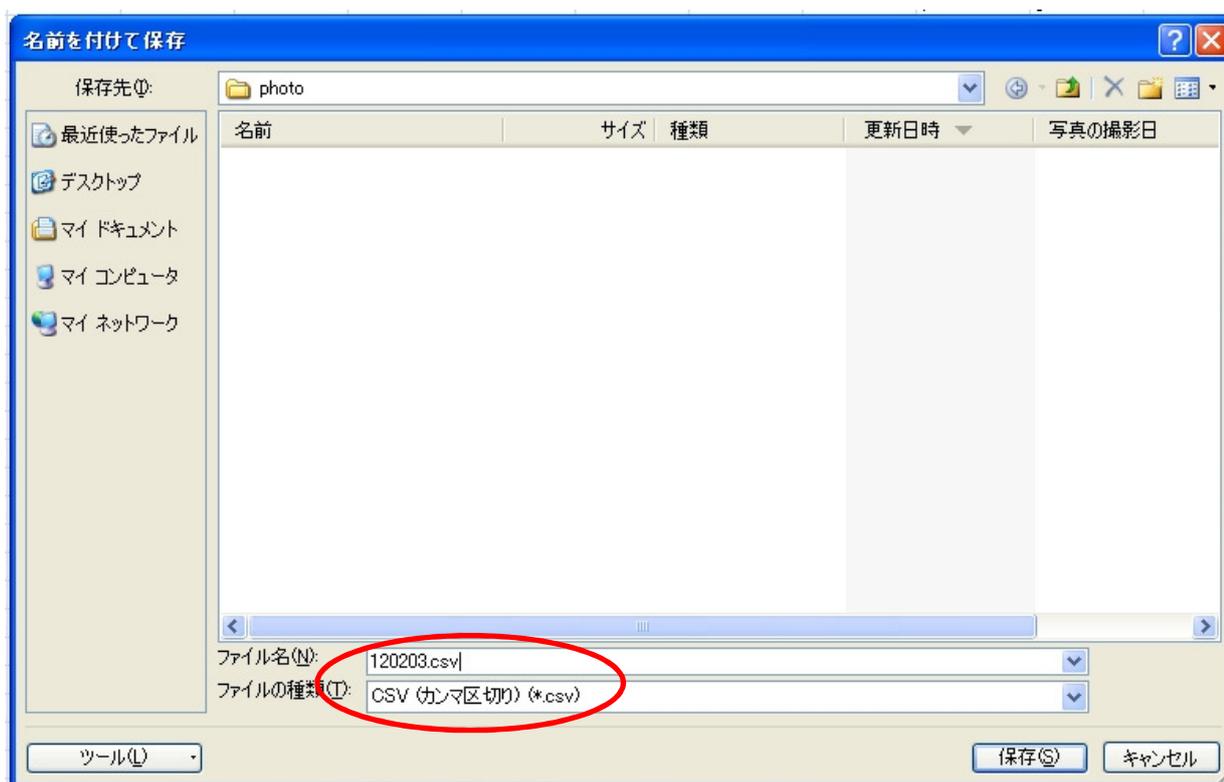
	AA	AB	AC	AD	AE	AF
	kubun	infoflg	hudobi	ranku	syohin	image path
1	1	0		1		
1	1	0		1		
-1	-1	0		1		

6) 列コピーが完了したら、別名で保存します。保存形式は、「CSV形式」を選んでください。

別名は、(例)「120203.csv」(作成日付.csv)のように、名付けて保存します。(重要)

※エクセルで編集した場合は、「csv」形式を選んで、保存します。(最重要)

下図は、CSVファイルを選択して、保存している画面です。



これで、データの移行が完了です。

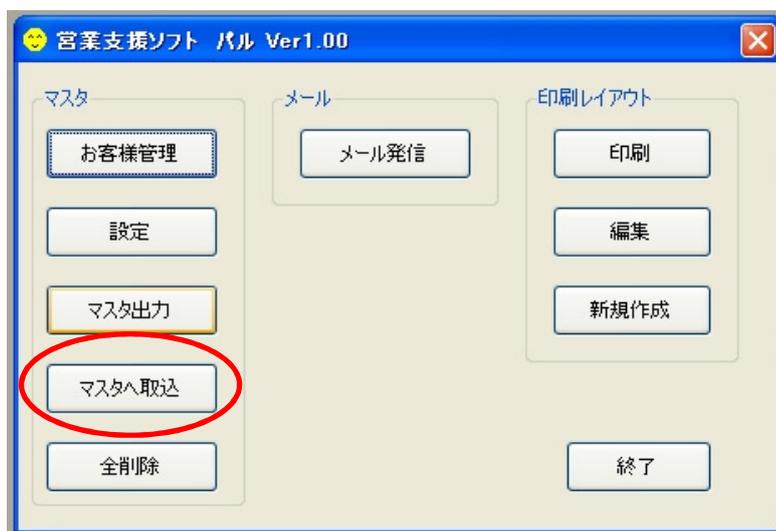
また、「sample.txt」は、別名で保存しましたので、「元のデータのまま」残っています。

<4.ファイル取り込みについて>

1) マスター取込を選びます。

お使いいただくソフトにより、画面が異なりますが、「メニュー名」や操作は、共通です。

下記は、「営業支援ソフト パル」の画面例です。



2) 直前に保存した「120203.csv」を指定し、実行すれば、完了です。